⑲ 日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

⑩ 公開実用新案公報(U)

昭61-67408

@Int,Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和61年(1986)5月9日

F 16 B 15/08 B 21 D B 21 G H 01 R 53/46 7/00

11/01

6814-3J 6778-4E

6689-4E 6625-5E

審査請求 未請求 (全1頁)

図考案の名称

連結タツカー針

昭59-152616 顖 ②実

昭59(1984)10月9日 29出 願

四考 案

Œ

彦 克

門真市大字門真1006番地 松下電器産業株式会社内

创出 願 人 松下電器産業株式会社

門真市大字門真1006番地

四代 理

弁理士 中尾 敏男

外1名

砂実用新案登録請求の範囲

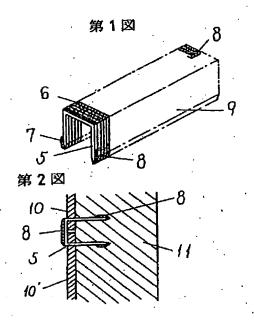
コ状をした複数の金属製のタツカー針素体を、 その外側頭部及び、両足先端部のみを絶縁性の接 着剤で連結してなる連結タツカー針。

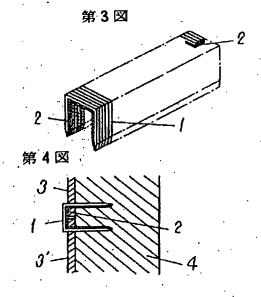
図面の簡単な説明

第1図は本考案の連結タツカー針の斜視図、第

2 図は同使用状態の断面図、第3 図は従来の連結 タッカー針の斜視図、第4図は同使用状態の断面 図である。

5 …… タツカー針素体、 6 ……外側頭部、 7 … …而足各端部、8……合成樹脂接着剤。





公開実用 昭和61-67408

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭61-67408

⑤Int Cl.⁴

識別記号

庁内整理番号

四公開 昭和61年(1986)5月9日

F 16 B 15/08 21 D 21 G 53/46 7/00 В В

11/01

6814-3J

6778-4E 6689-4E 6625-5E

審査請求 未請求 (全 頁)

図考案の名称

H 01 R

連結タツカー針

②実 願 昭59-152616

❷出 顋 昭59(1984)10月9日

彻考 案 者 吉 \blacksquare 克 彦 門真市大字門真1006番地 松下電器產業株式会社内

砂出 顖 人 松下電器產業株式会社

門真市大字門真1006番地

少代 理 弁理士 中尾 敏男 外1名

公開実用 昭和61-)67408

1 ページ

明

細

書

1、考案の名称

 $\lceil \cdot \rceil$

10

連結タッカー針

2、実用新案登録請求の範囲

コ状をした複数の金属製のタッカー針素体を、 その外側頭部及び、両足先端部のみを絶縁性の接 看剤で連結してなる連結タッカー針。

3、考案の詳細な説明

産業上の利用分野

本考案は、導電体の固着および電気的接続のために用いられる連結タッカー針に関する。

従来例の構成とその問題点

一般にこの種の連結タッカー針は第1図に示すようにコ状をなした金属製タッカー針素体1の内面に塗布した合成樹脂接着剤2によって連結してなり、これを打込機(図示せず)に供給し、タッカー針素体1を1個ずつ切りはなして打合うようになっている。



ととろで、第4図に示すように、導電体3,3'を基体4に固定および前記導電体3,3相互の電

77

気的接続を行うために用いるとき、前記固定は満足するものの、導電体3,3'相互は、 合成樹脂

接着剤2が絶縁性であることにより、導通が損な

われるという問題があった。

考案の目的

本考案は前記従来の問題に留意し、導電体の電気的導通に好適な連結タッカー針を提供することを目的とするものである。

考案の構成

前記目的を達成するため、本考案はコ状をした 複数の金属製のタッカー針素体を、その外側頭部 および両足先端部のみを接着剤で連結してなる連 結タッカー針の構成としたものであり、導電体の 固定と電気的接続に有効なるものである。

実施例の説明

以下本考案の一実施例を第1図および第2図で もとづき説明する。

図において5はコ状をした金属製のタッカー針素体であり、多数の前記タッカー針素体5の外側頭部6と両足先端部7に塗布した合成樹脂接着剤



10

15

公開実用 昭和61-67408

3 ページ

Bにより連結して連結タッカー針9を構成している。

前記構成の連結タッカー針9は、打込機に供給できることはもとより、第2図に示すように、導電体10,10′を基体11に固定および前記導電体10,10′相互の電気的接続を行うために用いるとき、電気的接続に必要な箇所には、絶縁体である前記合成樹脂接着剤8が介在しないため導通が損われるという問題がない。

考案の効果

前記実施例の説明より明らかなように、本考案の連結タッカー針は、タッカー針素体の必要箇所には、絶縁体である合成樹脂接着剤が塗布されずに連結されているため、導電体の固定と電気的導通に好適であり、もちろん、他の単なる機械的固定用としても利用でき、その実用的効果の大きいものである。

4、図面の簡単な説明

20:15

 $\lceil \cdot \rceil$

10

15

第1凶は本考案の連結タッカー針の斜視凶、第 2凶は同使用状態の断面凶、第3凶は従来の連結 [] タッカー針の斜視図、第4図は同使用状態の断面である。

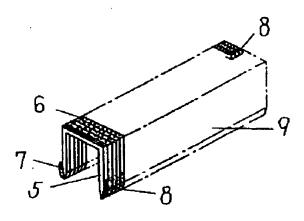
5……タッカー針素体、6……外側頭部、7…… …両足各端部、8……合成樹脂接着剤。 代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名



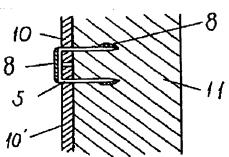
15

公開実用 昭和61-67408

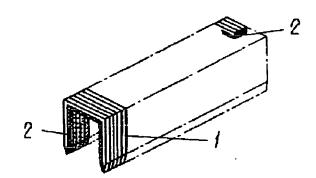
第 1 図



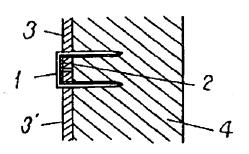
第 2 図



翁 3 🖾



第 4 図



81

代理人の氏名

弁理士 中尾 \ \